

月出保育園の方針

遊具

遊具にはこだわりを持って園内の各所に配置しています。大きなものでは「からくり時計」「熱帯魚の水槽」「木製遊具」など、小さなものでは外国から取り寄せた物も含めて数多くの玩具や、知能を高める補助教材などを揃えて活動に利用しています。

スーパートレイン



ノスタルジックで暖かな感じのする汽車は、いまでも子どもたちの人気者。コンパンの汽車はいたるところに居心地の良い空間をつくり、複数の小グループが同時にさまざまな遊びを繰り広げることができます。

運転台には、ペンチや「クリックリッ」と軽快な音の出る回転ハンドルとギアを使って運転手ごっこ、客車内の4つの空間では、小グループごとに分かれてそれぞれ独立した遊びが生まれます。子ども達は一つ屋根の下、お互いの遊びに干渉しつつ自分の世界を作り出していきます。

ファンタジーランド



子ども達はおとぎの国をイメージした作りに夢・想像を広げ、全体を使って遊び回ります。幅広い年齢層が遊べる様工夫を凝らしてあり、チャレンジ精神旺盛な子ども達は、丸太の斜面や急な傾斜のネット部分でもどンドン登っていきます。滑り台下のベンチでは数人集まってのごっこ遊び、車に乗ってのアーチくぐりなどそれぞれの興味にあわせて活発に遊んでいます。

森のおうち

絵本の中から飛び出した様なこのおうちは、滑り台を高さ・長さ共に安全な範囲で設計しており、小さいお子様でも安全に滑走感が楽しめます。

また、ベンチつきの木の中の空間はいつの間にか子どもたちに占領され2ヶ所の窓からかわい顔を覗かせてくれます。順番に入って、順番に滑っていく事で「規律・思いやり」も体感していきます。



知育玩具



事務所西側の通称「アンパンマンの部屋」には絵本と知育玩具がたくさんそろっており、子ども達が自由に手にとって遊ぶことが出来ます。

また、各クラスにもそれぞれの年齢に合わせた知育玩具を用意しています。保育園は保育だけでなく幼児教育の場だと考えています。小中学校に上がったときにリーダーシップを発揮できるように子ども達が自分で考え、発想する。そのために知育を取り入れています。